



西宮市議会議員

福祉ひとすじ 一生懸命!

野口あけみ

プロフィール

●1957年鹿児島県徳之島出身の両親のもと西宮に生まれる ●春風小、上中、鳴尾高、府立大阪社会事業短大、日本福祉大Ⅱ部卒 ●1999年より西宮市議会議員、現在6期目、党議員団幹事長。監査委員、副議長など歴任

#困ったときは日本共産党

くらし守れ! 平和守れ!

物価高騰からくらしを守る

岸田政権のもと、物価高騰に無為無策の政治が続いています。賃金は上がり、年金は貧しく、教育費は高い。経済成長は止まったまま。日本共産党は、財界・大企業中心の

政治のゆがみにメスを入れ、弱肉強食、効率優先の新自由主義から脱却し、「人にやさしく」「強い」経済をめざします。

- 1 消費税を5%へ減税
- 2 最低賃金の時給1500円への引き上げ
- 3 学校給食の無償化と大学の学費半額
- 4 ジェンダー平等の視点で政治を変えます
- 5 気候危機打開のとりくみを急ぎます



軍事費2倍化NO! 改憲NO!

自民党、維新の会などは、今の年間5兆円超の軍事費を5年で2倍化し、「敵基地攻撃」能力を持つとしています。

だからこそ自民党などは9条を変えようとしているのです。

そうなれば、日本は軍事費世界第3位の、「他国に脅威を与える軍事大国」に。この道は、戦争を放棄した憲法9条と両立しません。

また、軍事費2倍化の財源は消費税増税や、社会保障、教育の切り捨てで生み出されることは明らかです。日本共産党は平和とくらしを守るため、がんばります。

国政野党として 市政もきびしくチェック

くらしと平和の危機、なりゆきまかせのコロナ対策…。日本共産党西宮市議会議員団は国の悪政を許さず、「住民福祉の機関」として福祉とくらしを守る自治体の役割を前進させるために奮闘しています。

行政の監視とチェック、市政への提案、市民の皆さんの様々なお困りごとの解決などにとりくむ党議員団の議席を、どうか増やしてください。

希望持てる 社会の実現へ! ひきつづきがんばります



子ども・子育て支援



学校給食費を無償に

政府は無償化についての実態調査を実施。県議会では「学校給食の無償化を求める」意見書が採択されました。党市議団は「学校給食費無償化」を求め、ひきつづきがんばります。

こども医療費 18歳まで完全無料化



現在、こども医療費の無料化は中学校卒業までですが、所得制限があるために一部のこどもは対象外です。いまずぐ所得制限を撤廃し、高校卒業までの完全無料化をめざします。

少人数学級の促進

小学校の少人数学級が順次実施されることになりました。しかし、「中学校まで全学年でいまずぐ実施」という願いは切実です。少人数学級の早期実施を強く求めます。



みなさんと
力合わせて実現します！

長寿ささえ 子育て応援の 西宮に 日本共産党

高齢者の社会参加を応援

補聴器購入補助制度の創設

認知症のリスクを高める加齢性難聴。補聴器購入への助成制度が全国で広がっています。西宮でも実施させましょう。



一人暮らし高齢者支援の 拡充

「夫婦の年金で何とか生活していたが、1人になりやっていけなくなった」との声をたくさんお聞きします。家賃や光熱費補助など、一人暮らし高齢者の生活支援策を創設します。



医療・介護に安心を

医療保険料や介護保険料が上がり家計を圧迫しています。10月からは75歳以上高齢者の病院窓口負担が2倍となり、介護保険利用料も原則2割が狙われています。社会保障が暮らしをつぶす、こんな政治は許せません。



市民参画で 秩序あるまちづくり

住民無視の乱開発が後を絶ちません。名神湾岸連絡線建設も住民無視で推進。無秩序な開発から自然や住環境を守るため、市民参画で秩序あるまちづくりを。



だれもがいきいきまちづくり

障がい者支援拡充へ



障がい者も尊厳をもって生きられる社会をめざす国連障害者権利条約を日本が批准して10年。現状は程遠いといわなければなりません。当事者の皆さんとともに障がい者施策の拡充を求めます。

ジェンダー平等を施策にいかす

政策に民意を正しく反映させるために、意思決定の場の構成を男女同等に。セクハラや性暴力を根絶し、「生理の尊厳」のために女子トイレに生理用品設置をすすめます。



災害対策はまったなし

気候危機に対応したソフト・ハードの対策を検証し、命を守る取り組みを強化します。特に、武庫川治水対策など河川の氾濫対策を強化します。

